

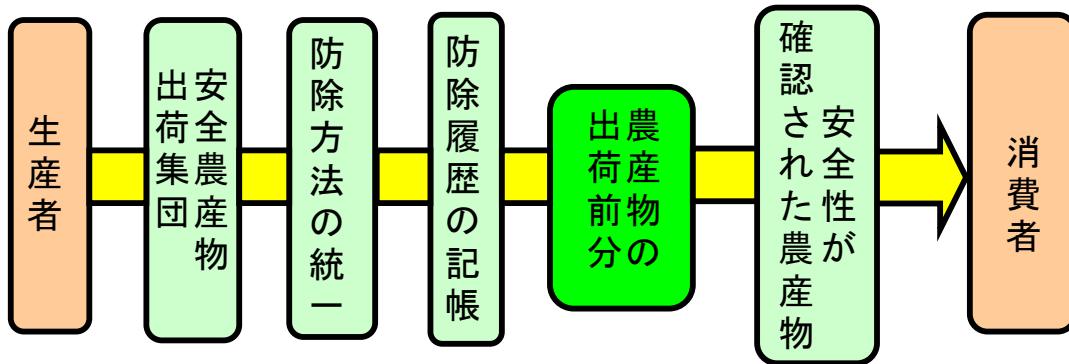
令和7年度庄内たがわ産農産物の出荷前残留農薬分析の実施状況

JA庄内たがわ

令和7年12月

1 安全性確保の仕組み

JA庄内たがわの農産物は、生産者が品目ごとに出荷集団を組織し、農薬使用の適正化を図りながら、生産物に農薬が残留していないかを事前に検査した後に出荷しています。



2 出荷前残留農薬分析の結果

○25品目を対象とした生産物検査(出荷集団ごとに抽出して分析)

<分析対象品目>

果樹: とうとう、柿、日本なし、西洋なし、ぶどう、山ぶどう、ブルーベリー

野菜: アスパラガス、いちご、枝豆、オクラ、赤かぶ、きゅうり、さといも
にら、なす、にんじん、ねぎ、ミニトマト、みょうが、メロン

単位(:件)

品目名	分析予定件数	N.D.または基準値以内	登録農薬の残留基準値超過	無登録・使用禁止・適用外農薬の検出	その他
とうとう	1	1	0	0	
柿	27	27	0	0	
ぶどう	3	3	0	0	
山ぶどう	4	4	0	0	
ブルーベリー	1	1	0	0	
日本なし	1	1	0	0	
西洋なし	1	1	0	0	
アスパラガス	1	1	0	0	
いちご	0	0	0	0	
枝豆	1	1	0	0	
オクラ	0	0	0	0	
赤かぶ	3	3	0	0	
きゅうり	2	2	0	0	
さといも	1	1	0	0	
にら	1	1	0	0	
なす	3	3	0	0	
にんじん	0	0	0	0	
ねぎ	3	3	0	0	
ミニトマト	1	1	0	0	
みょうが	2	2	0	0	
メロン	2	2	0	0	
合計	58	58	0	0	

使用してはならない農薬成分が検出された場合、あるいは残留基準値を超える農薬成分が検出された場合は、生産物の出荷を自粛します。